

令和5年度  
「みんなに男女共同参画」提案事業一覧

委託団体名	事業名	実施日	事業内容
		実施場所	
ウイズ・ア・スマイル	わたしとあなたとソラと本	令和5年 11月18日(土)	テーマ：「みんなちがってみんないい」ことを共有。 内 容：ウォークラリー形式で運動公園内の5つのポイントを回りながら絵本の読み聞かせや音楽を通して「みんなちがってみんないい」ことを参加者が感想や意見を交換する野外活動イベントを開催。
cocoro サポート・ネット「カミーニョ」	SDGs 暴力を許さないわたしたちにできること	令和5年 11月25日(土)	テーマ：DV 被害者自身からリアルな体験を聞くことで、私達が気付きにくい視点や本当に求める支援等を知り、地域社会としてどのようなことができるかについて気づく。 内 容：自身のサバイバル体験をベースに啓発活動を行う講師による、自身が受けたDVの様々な具体例等やDV被害者支援の現状等についての講義と、参加者間での意見交換を実施。
小梅日記を楽しむ会	川合小梅の生涯と女性活躍	令和5年 11月29日(水)	テーマ：紀州藩士の妻・川合小梅が幕末・明治の動乱期を綴った日本最古級の「小梅日記」から、男尊女卑の時代における女性の自立や男女共同参画について学ぶ。 内 容：絵本「小梅さんの日記」にあるエピソードの紹介や「ミュージカル KOUME」を収録したビデオ鑑賞を通して、川合小梅の人物像について学ぶ講座を実施。
ココニハ&ファースト・ステップ	身近に起こりうる性被害～大切な子どもたちを守るために～	令和5年 12月16日(土)	テーマ：性別にかかわらず、誰もが性被害に遭う可能性があることや、「性的グルーミング（大人が性的な行為を目的に子供に近づき、手懐ける行為）」など、子供への性暴力について知り、私達ができることを共に考える。 内 容：大学で対人援助学を教え、児童自立支援施設で性教育講師を務める講師による、支援をする人に向けての講話や、性暴力救援センター和歌山の職員による、県での性被害の現状や支援についての説明を実施。
SAYHELLO. WAKAYAMA	幼児期からはじめる大切な生・性のはなし	令和6年 1月28日(日)	テーマ：子供達が自分の心と体を大切にできるよう、幼児期から家庭でできる性教育について親子で一緒に学ぶ。 内 容：助産師である講師から保護者に、世界と日本の性教育の違いや、幼児期から性教育を始めるメリット等の説明や、子供達に、絵本の読み聞かせやクイズを通して、体は自分だけの大切なものということやプライベートゾーンについての説明などを実施。